



ぱんだぐみだより

2024年度2月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

子どもたちは節分に向けて準備万端。早く制作で作った鬼を身につけたくて仕方ない様子です。まだまだ寒い日々が続く2月。寒さで戸外に出られない日や、室内でのごっこ遊びも大好きですが…「お外で遊びたい!」と真冬の寒さに負けず、元気いっぱいのはんだ組です。今年度も残りあと2か月を切りました。1日1日を大切に、子どもたちとおもいきり楽しんで過ごしたいと思います



☆神様にご挨拶☆

幼児クラスで神様に新年のご挨拶に新田神社に出かけました。神聖な神社の雰囲気を感じとったのか…初めは静かな子どもたちでしたが、いろんな場所に興味津々。「あっちにも行ってみよう!」と神社探索をして、銀杏の落ち葉で雨を降らせて遊び楽しんでいました。帰ってきてから「神様出てこなかったね。もっと大きい声出せばよかったなあ」と、境内から出てきて会えると思っていたようです。可愛い発想ですね。

今年の干支は蛇年と制作や絵本で知った子どもたち。「〇〇ね…丑年なんだよ」と友だちの言葉をきっかけに、自分の干支も気になりはじめて、“4歳になっている子はネズミ年・これから誕生日がくる子は丑年だよ”と話していました。



☆新年を祝う会☆

新年を祝う会では、地域のおじいちゃん・おばあちゃんたちが遊びに来てくれることを楽しみにしていた子どもたち。一緒に福笑いやコマの回し方を教えてもらいたっぷり甘えて過ごしました。給食の時間は接待するかのように、給食を配膳しておもてなし。幼児で1番小さいクラスですが、自分たちで出来ることもたくさんある姿を見せてくれました



☆みんなと一緒に☆

年上のお友だちと過ごすことで遊びの世界が広がっています。“だるまさんが転んだ”や長縄跳びに混ぜてもらっています。長縄ではぱんだ組の子が跳べるように低くしてくれる優しいぞう組さんです。“だるまさんが転んだ”では鬼が「だるまさんが転んだ」と言って振り向いた時に…動きを止めながらニコニコと笑顔で鬼と見つめ合って得意げに固まっています。



☆色おに☆

クラスでは色鬼ブームです。探すのが難しい色「レインボー」では「〇〇ちゃんのジャンパーレインボーだよ」と1人の子が言うと、みんなでタッチをしに走っていました。集団遊びを通して、色を学ぶことができました。

